

映画制作に
あたり、当館
をご利用いた
だきました!

AI
×
自我

裁くべきは、もう一人のワタシ。

「ペルソナ」

INTER::FACE

知能機械犯罪公訴部

松本市在住の映画監督による話題のSFミステリ
「インターフェイス 知能機械犯罪公訴部」
えんぱーくにて無料上映会開催!

12月 えんぱーく1階図書館内にて関連展示開催予定!

2025/11/30(日)

- ・ 午前の部 10:00~12:00 「監督による制作意図解説」
- ・ 午後の部 14:00~16:00 「監督による制作秘話」

※下向監督によるスペシャルトークは上映後に開催します

▼会 場 塩尻市市民交流センター 3階 多目的ホール

▼定 員 100人(先着順) ▼参加費 無料

【STORY】

個人の趣味嗜好を学習した分身AI(デジタルツイン)が普及した平成39年。AIを被告人として起訴可能とする法律が施行され、知能機械犯罪公訴部に配属された新任検事 米子天々音。米子の相棒となる、喋る検察官バッジ“テン”、少々ドジな庶務“阿倍野”と出会い、ともにAI犯罪事件の捜査を開始する……。

監督・脚本・編集
下向拓生 (しもむかい たくみ)

1987年愛知県生まれ、長野県松本市在住。工学部及び大学院にて情報工学を学ぶ。在学中に映画制作部に所属し撮影・編集・アートワークを担当。同時に大阪市内のテーマパーククルーとしてエンターテインメント精神を学ぶ。卒業後は長野県の精密機械メーカーに就職し、アルゴリズム開発を担当しながら、シナリオを独学しオリジナル作品で映画制作を再開。オリジナル2作目『N.O.A.』が第4回クォータースターコンテストグランプリ受賞、初長編作品『センターライン』は福岡インディペンデント映画祭2018グランプリ受賞、個人としては愛知県芸術文化選奨文化新人賞(平成30年)を受賞。



申込方法

電話かメールでお申込みください。メールの場合、件名を「上映会」とし、本文に「参加される方のお名前」、「参加希望回」(午前/午後/両方)をお書きください。

塩尻市立図書館(水曜日休館) Tel: 0263-53-3365 Mail: tosho@city.shiojiri.lg.jp